

- 日本国憲法
- 教育基本法
「人格の完成」「心身ともに健康な国民の育成」
- 学校教育法「学習指導要領」
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」
「学びに向かう力・人間性」の3つの柱
- 教育振興基本計画
持続可能な社会の創り手の育成
Well-beingの向上
- 埼玉県教育振興基本計画
「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
- 川口市教育大綱
「一人ひとりが輝く、しなやかさとたくましさ
をそなえた人材を育てる 川口の教育」
～知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成～
＜学校教育の指針＞
 - ・学力向上の推進
 - ・徳力向上の推進
 - ・体力向上の推進
 - ・ライフスキルかわぐちの推進
 - ・生徒指導の充実
 - ・特別支援教育の推進
 - ・人権教育の推進

目指す児童像

自ら進んで 行動する子

自ら考え進んで関わろうとする
児童の育成
～Well-beingを目指す
非認知能力の育成を通して～

研究テーマ

自ら進んで

・かしこく・やさしく・たくましく

確かな学力 学びの楽しさを育む

- 3つの資質・能力の育成
 - ①指導方法と授業改善
 - ・主体的・対話的で深い学び
 - ・5つのルール(学習編)の徹底
 - ・指導方法・内容の充実
 - ・文房具としてのタブレット活用
 - ②家庭学習の推進・習慣化
学年x10分学習方略(けてふれ)
 - ③読書活動の推進
- 家庭・地域や外部機関との連携
による体験的な活動や学習、
ゲストティーチャー等による
教育活動の充実(学校応援団等)
- 教師力向上のための研修
 - ・非認知能力の育成
 - ・学び合う関係性

豊かな心 あたたかくかかわる 心を育む

- 豊かな心の育成
 - ①道徳教育の充実
 - ・場に応じたあいさつ・返事の定着
 - ・授業の充実と道徳性の育成
 - ・サニーノートの活用
 - ②心をはぐくむ体験活動の充実
 - ・本物体験・SDGS
 - ・異年齢集団活動(わかよしグループ)
 - ③組織的な生徒指導・教育相談
 - ・5つのルール(生活編)の徹底
 - ・児童理解と心の居場所づくり
 - ・生徒指導課題の早期発見・早期対応
 - ・ほっとルームの活用
- 特別支援教育の推進
 - ・UD、相互理解合意形成
- 潤いのある環境づくり
 - ①黙動清そうの充実②整理整頓
 - ③栽培活動の充実④掲示教育の充実

健康な体 健康な心身を育む

- 健康・体力づくりの推進
 - ①運動量の確保(走力)
 - ・授業充実、外遊び、
おは全・らんなタイム
 - ②健康管理と保健指導
 - ・早寝、早起き、朝ごはん、朝うんち
 - ・むし歯処置率の向上
 - ・デジタル・シチズンシップ
 - ・すすく会議・たけのこ教室
 - ③食育の推進
- 基本的生活習慣の確立と
マナーの徹底
 - ①場に応じたあいさつ姿勢
 - ②人の話を静かに聞く
 - ③靴や脱いだ服をそろえる
- 安全指導・安全管理の徹底
 - ・危機回避能力の育成
(自分の身は自分で守る)
 - ・青木中央小安全の日(11日)

目指す学校像

子ども・職員・保護者・地域
が愛し誇りに思う学校

保護者の願い
地域の願い
教師の願い

学校経営の方針

- (1)確かな学力の向上
- (2)主体的にあたたかくかかわる心の育成
- (3)心身ともに健やかな体の育成
- (4)機動的、効率的な学校組織力の強化
(働き方改革を含む)
- (5)危機管理の徹底と教育環境の整備
- (6)家庭・地域、幼・保・中との積極的な
連携による地域とともにある学校づくり

目指す教師像

児童・保護者・地域・同僚に
信頼される教師

報告・連絡・相談・確認の徹底

時を守り・場を清め・礼をつくす

目くばり・気くばり・心くばり

Well-beingな働き方改革 非認知能力の育成
学級経営の充実:学級力向上プロジェクト 心のアンケート (年4回実施)

保護者・地域との連携「学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 青木中央小の子」

- 学校運営協議会(コミュニティスクール)
- 幼・保・小・中の連携
- 専門機関との連携
- 全教育活動の積極的な公開(授業参観・学校公開・HP・コドモン)
- 学校評価システムの確立
(学校関係者評価・保護者アンケート)
- 学校応援団の整備・充実(SL・学校ファームボラ・書写ボラ
安全見守りボラ・家庭科ボラ・外国語活動・通訳ボラ等)
- 地域行事への積極的参加